



vol.182

令和5年7月25日発行

なごか

社協だより



〈主な内容〉

- P 2 まちのお宝発見隊！ 大島地区・中之島地区・大積地区・十日町地区
- P 6 令和4年度事業報告・決算報告
- P 8 長岡市社会福祉協議会の会長交代について
理事・監事の改選、評議員の一部交代について
- P 9 赤い羽根共同募金が地域をささえる！
- P 10 ボラセンだより

新潟県学校家庭クラブ春季研修会

市内ボランティア団体桜葉の会と
高校生が交流している様子。
(6月15日)



“なごか社協”の日常の様子は
HPにて随時更新しています。



この社協だよりは、赤い羽根共同募金配分金で発行しています。

Part.8
中之島地区



活動の中心となった
原田敏さん

活動のきっかけを教えてください

地域の活動を行う中で、学校長からお話をいただき、コミュニティ・スクールディレクターとして活動することになりました。先生と地域のつなぎ役として関わる中で、小学校から出た課題の一つとして「げんき森の整備」が挙げられました。人手もお金もかかる…と考えていた中、所属しているNPO法人キズナの森で赤い羽根共同募金緊急支援助成の助成金の制度を知り、形にする術が見えてきました。

近年のコロナ禍で子どもたちはマスク生活を強いられました。私自身も、先生の顔も友だちの顔も知らない現状をどうにかしたいと思っていました。屋外でマスクを外して互いの表情が見える環境を整備することは、とても魅力的な活動だと感じました。



いきいきふれあい げんき森 復活事業

中之島中央小学校にあるグラウンド脇の「げんき森」は子どもたちの遊び場・学びの場となっています。45年前に創立して以来、手つかずになっていた「げんき森」は、草木が生い茂り、子どもたちが安心して自由に遊べない場所になっていました。そうした中、昨年4月から始まったコミュニティ・スクール事業の一環として、地域の人と子どもたちの交流の場として復活させようと、げんき森の整備事業がスタートしました。木の伐採や枝の片づけ、ベンチを設置して、安心して楽しめる「げんき森」が復活しました。

子どもたちへのメッセージをお願いします

今年の5月、小学校の運動会の際に、多くの人たちが「げんき森」を活用する姿を見ることができました。子どもたちは遊びまわり、保護者は木陰で涼んだりベンチで休んだり。そんな姿を見て「やってよかった」と感じました。

多くの人たちの力でよみがえったこの森で過ごし、地域の人たちに支えられていること、助け合っていること、地域のつながりを感じてほしいです。



Part.7
大島地区

花はな広場 ひまわりプロジェクト

長生橋西話下の信濃川河川公園の一角（花はな広場、約7,000㎡）では、8月の長岡まつり大花火大会に向けて、大島中学校の生徒や地元住民等がひまわりの種まきや間引き作業を行っています。

8年目となる今年は、6月5日（月）に大島中学校の生徒70人が放課後に1万6,000本分のひまわりの種をまきました。

「地元にお客さんを迎える気持ちが大島中学校の伝統になり、子どもたちの誇りになっているんです」と同中学校の菊地校長。

6月17日（出）には、地元の子どもの親子等約180人が間引き作業を行いました。

「パパ〜これ抜いてもいい?」「あそこだけ、もうひまわりが咲いているー!」

花火大会を前に、親子の笑顔が満開でした。花火当日には、約4,000本のひまわりが見頃を迎える予定です。



参加者の声

大島中学校3年 奉仕委員長 神保 和奏さん

学校では、奉仕委員会が中心となり呼びかけをして、部活の大会前にもかかわらず、たくさんの生徒が集まってくれました。

種まきは腰が痛くて、大変でしたが、花火を見に来てくれた人たちに「ひまわり畑もきれいだな」と思ってもらえるように活動しました。

地域の活動に貢献できてうれしいです。



スケジュール

令和4年

4月〜コミュニティ・スクール

事業開始

子どもの総合学習として地域との連携等について様々な意見が出る中で「げんき森の整備」が課題として挙げられました。

9月〜助成金の申請・決定

森の整備のためにはお金が必要。検討していたところに、NPO法人キズナの森の事務局長もしていた原田さんの元に助成金の案内が来ました。「これだ!」と思い申請したところ見事決定。活動ができることになりました。

12月〜令和5年3月

げんき森の整備

12月に活動開始。雪が降り一時休止するが、雪が解けて3月から活動再開。合計6日間に渡り、NPO法人キズナの森、校区内の地域のボランティア、見附ライオンズクラブ、近隣の子どもたちとその保護者ら、延べ80人ほどが携わりました。



before



after

子どもたちの声

今年の3月、保育園の卒園式で“小学生になったら何がしたいか”聞かれた園児たちは「げんき森で遊びたい!」と元気よく答えてくれました。自由に遊ぶ、地域とのつながりを感じられるげんき森が子どもたちの楽しみになっています。



Part.10
十日町地区

ダンス倶楽部



ダンス倶楽部は十日町コミュニティセンターで週4日開催。月曜日と木曜日は運動、火曜日と金曜日は健康マージャンを行っています。十日町地区の60〜80歳の男性20人が登録しており、頭や体を動かしています。

元々、地区では、女性の運動サークル「マスターズ」などの女性同士の集う場が多くありました。そうした中で、「男性の会も作りたい」という声が地域からあがり、「健康寿命を延ばすこと」を目標に、「コミュニティセンターのバックアップで会の活動が始まりました。」

取材日は、8人がソフトバレーボールを楽しんでおり、大半が未経験者ではありますが、白熱した試合を繰り広げていました。



Part.9
大積地区

まちのお宝発見隊!

ふれあい昼食会

大積地区社会福祉協議会では、毎月第2水曜日に75歳以上のひとり暮らしの方等を対象に、お弁当の配達や会食をする食事サービスを実施しています。

そのうち年3回、大積小学校3・4年生と交流する「ふれあい昼食会」を行っています。

これまで、新型コロナウイルス感染症により、中止が続いていましたが6月14日(水)に久しぶりの開催。児童や利用者、調理ボランティア等36人が会食をしました。そのほかにも児童が準備してきたペットボトルリングや箱の中身当てゲーム、児童と利用者で肩をマッサージし合ったり、楽しい時間を過ごしました。

「家にはかりいても退屈だし、日頃の悩みも忘れられるから、久しぶりに子どもたちと一緒に笑って過ごせてよかった」と参加者からは喜びの声がたくさん聞かれました。



地域のお宝メモ

男性だけの調理グループが誕生

大積地区の食事サービスは、各月で調理担当の班が決まっています。その班の中で今年度、市内でも珍しい男性ボランティアのみの班が誕生しました。担当の月は来年3月とのこと。「初の試みなので、非常に楽しみ!」と地域から期待の声が聞かれました。

Pick up

児童も会場設営や配膳等、積極的にお手伝いをしていました。



タイムスケジュール

9:00 活動準備
メンバーが手分けして会場準備やお茶の用意をします。

9:10 お茶飲み
活動前に顔を合わせてお茶飲みをしながら雑談。大切なコミュニケーションの時間です。

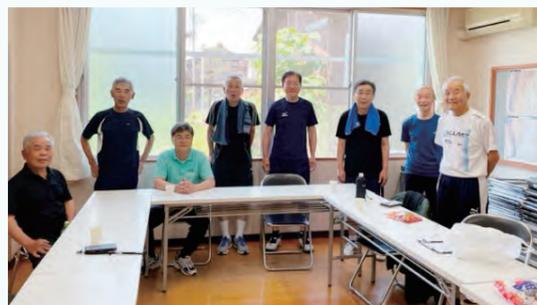
9:30 活動開始
体育館でラジオ体操、ストレッチ、ボールを使つての軽い運動でウォーミングアップ。その後、お手製のくじ引きでチーム編成を行い、ゲームスタート。途中に水分補給が目的のごく短時間の休憩をする以外はずっとソフトバレーに夢中になっていました。

最後にはみんなで地域の情報共有や活動の協力依頼、今後の活動について話し、盛り上がりしました。



参加者の声

- ・コロナ禍でも大雪でもこの会を楽しみに通ってきました。
- ・町内会の役員をやっていた人も多く、役員を降りても、コミュニティの一員として協力していこうという考えの人が多くいるように感じます。
- ・活動を広げていき、地域全体で健康寿命を延ばしていきたいです。
- ・このつながりが、地域の役に立ったらうれしいですね。



社協の特長を活かした介護サービスの実施

- 訪問型サービス（延利用者数 47,784人）
- 通所型サービス（延利用者数 21,054人）
- 居宅介護支援（延利用者数 7,578人）
- 長岡市くらし元気アップ事業（延利用者数 4,756人）
- 身体障害者デイサービス事業〔市受託事業〕（延利用者数 1,659人）
- 地域包括支援センター事業〔市受託事業〕（総合相談 9,219件）
- 介護技術等の普及啓発活動

Pickup オセロで脳を活性化！



長岡市くらし元気アップ事業

相談支援機能の充実、生活の安定に向けた支援

- ふれあい福祉総合相談所の運営（相談件数 366件）
- 生活福祉資金貸付制度（申請件数 191件）

災害に備えた支援体制の構築

- 長岡協働型災害ボランティアセンターの設置・運営
- 災害支援に向けた支援体制の強化
 - ・令和4年8月豪雨災害：災害ボランティアセンター運営支援及びボランティアバスの運行
 - ・令和4年台風15号による災害：災害ボランティアセンター運営支援

活動の基盤づくりと広報活動

- 共同募金運動の推進（募金実績：54,840,047円*）
 - ※赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金・あったか雪募金の合計
- ともしび基金の管理運営（基金残高：937,426,370円）
- 「ながおか社協だより」の発行（年4回：452,800部）
- ともしび運動の啓発
 - ・ともしび運動ポスター展（応募数 689点）
- 知る・学ぶ「福祉・介護・健康」in 長岡の開催〔新潟日报社、県社協と共催〕

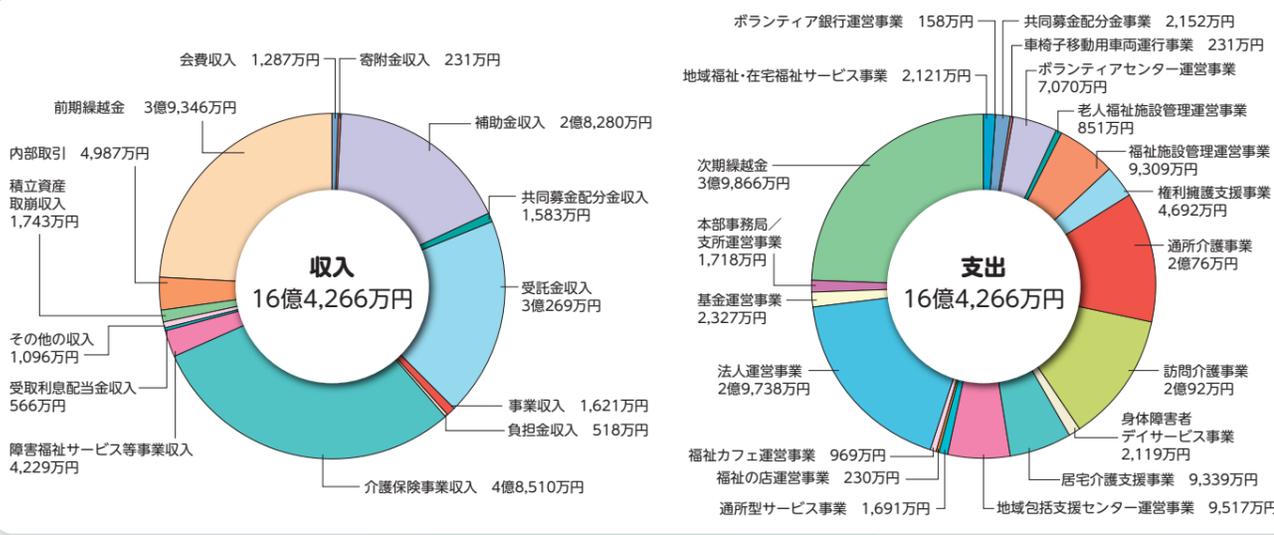
障害者の社会参加と地域共生のまちづくりに向けた支援

- 福祉の店パレット長岡の運営
- 福祉のカフェりらの運営支援
- カフェく・る～むの運営

福祉施設の管理運営

- 老人福祉センターの管理運営
- 指定管理を受けた施設の運営

●収支決算状況



令和4年度

事業報告・決算報告

長岡市社会福祉協議会の令和4年度事業報告と決算をお知らせします。

●事業報告概要 ～主な事業とその実績～

住民参加型在宅福祉サービスの推進

- 住民参加型在宅福祉サービスの推進
 - ・ボランティア銀行（延利用者数 525人）
 - ・ふれあい型食事サービス事業（延食数 54,949食）
 - ・小地域ネットワーク活動（対象世帯数 652世帯）
 - ・福祉送迎サービス事業（延利用者数 2,125人）
 - ・ふれあい・いきいきサロン活動（延利用者数 12,909人）
- 地域福祉懇談会の開催（37地区）
- 地域独自の福祉事業
 - ・サロン交流会、障害者ふれあい交流・支援事業など
- 福祉担当コミュニティセンター主事連絡会の開催
 - ・地域福祉活動に関する情報共有、知識の向上、地区相互の連携強化

Pickup 地域の課題について地域住民で話し合いました



地域福祉懇談会（山通地区）

ボランティアの養成と活動の振興

- ボランティア大学の開催
 - ・ボランティア大学 基礎講座（参加人数 23人）
 - ・初心者講座（参加人数 25人）
 - ・傾聴講座（参加人数 30人）
- ボランティア保険加入受付（605件：延 20,966人）
- 福祉協力校指定事業（101校）
- 青少年ボランティア体験講座（延参加者 75人）
- その他のボランティア推進事業（延参加者 51人）
- ボランティア相談、情報提供（相談件数 579件）
- 車いす移動用車両運行事業/ハート・カーの運行（延利用者数 1,158人）〔市受託事業〕
- 社会福祉センターを活用したボランティア活動と交流の場づくり（延参加者 114人）

Pickup ボランティアの学び・交流の場づくり



ボランティア大学

権利擁護（日常生活自立支援事業・成年後見制度）の推進

- 成年後見制度等に関する相談（相談件数 494件）
- 成年後見制度の普及と啓発（出前講座等 16回、参加人数 503人）
- 日常生活自立支援事業の実施〔県社協受託事業〕（相談件数 4,206件、継続契約件数 87件）
- 生活支援員研修会の開催（延参加人数 36人）
- 法人後見事業の実施（受任件数 38件）

Pickup 成年後見セミナーを開催しました



成年後見制度の普及と啓発



各地域で団体等の福祉活動に使われます

赤い羽根共同募金が地域をささえる!



昨年10月から12月までに、皆さまから寄せられた赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金は、今年度、長岡市内の各地域で福祉活動を実施する110団体・3施設に助成されています。

赤い羽根共同募金を団体等が活用することで、長岡市内の地域福祉がさらに充実していきます!

団体からの
ありがとう
メッセージ

長岡おもちゃ病院

子どもたちのおもちゃを修理する活動を行っています。おもちゃの修理に助成金を活用しました。おもちゃ病院は、「子どもたちに物を大切にすることを」を趣旨に活動しています。

壊れて持ち込まれたおもちゃのほとんどは修理が完了し、子どもたちの元に帰っていきました。

子どもたちやご家族からの「ありがとう」の言葉が活動の原動力になっています。

ありがとうございました!



団体からの
ありがとう
メッセージ

ゆいジョブながおか

障害のある子どもたちが、地域のボランティア(ジョブサポーター)の支援を受けて、職場体験をする活動を行っています。助成金の活用により、子どもたちが安心して参加し、優しいつながりを継続していくことができます。

活動を重ねていくことで、子どもたちの自立と社会に参加していく力等、意欲の育ちが感じられます。

また、活動の卒業生が後輩たちの活動に参加し、育成の心も生まれつつあります。

ご支援に心より感謝申し上げます。



赤い羽根募金のつかいみち
赤い羽根データベース

はねっとって知ってますか?

「赤い羽根データベースはねっと」では、募金の使い道を、市町村ごとに一つ一つ紹介しています。

「赤い羽根共同募金って何に使われているの?」そんな疑問をもった方は「はねっと 長岡」で検索してください。

はねっと 長岡

検索



赤い羽根データベース
はねっと



はねっとで、できること

①募金をする

興味のある活動、応援したい活動がある市町村へ寄附することができます。クレジットカードやコンビニ決済での募金が可能です。



②活動を検索

全国の活動をキーワードで検索できます。自分の市町村だけでなく全国の福祉活動はどんなことをしているのか、参考にすることができます。

お知らせ①

長岡市社会福祉協議会の会長交代について

役員改選に伴い、令和5年6月26日付けで本田 史朗が退任し、野口 正博が会長に就任いたしました。新体制の下、基本理念である「ともに生き、ともに支えあい、心のかよひあう地域社会の実現」のため、地域の皆さまとともに、役職員一同より一層、地域福祉活動の推進に向けて取り組んでまいります。

これからも長岡市社会福祉協議会をどうぞよろしくお願いいたします。

前会長のご挨拶

このたび、長岡市社会福祉協議会会長を退任いたしました。

市民の皆様や多くのボランティア、そして関係機関等との協働により、地域福祉、権利擁護、介護サービス、そしてボランティア育成等の地域福祉を推進できたことに心から感謝申し上げます。

また、就任期間中、多くの災害にも見舞われてきましたが、多くの方々との協働で乗り越えることができたこと、併せて御礼申し上げます。

後任の野口会長につきましても、私同様によりしくお願い申し上げます。退任の挨拶といたします。



長岡市社会福祉協議会
前会長 本田 史朗

新会長のご挨拶

このたび、長岡市社会福祉協議会前会長の本田史朗の後を受け、会長に就任いたしました。

就任に際しましては、その職責の重大さを痛感し、身の引き締まる思いであります。

社会福祉を取り巻く情勢が大きく変化している中、当会に課せられた使命を受けとめ、誠に微力ではございますが、地域福祉の充実と発展のため誠心誠意努めてまいりますので、よろしくをお願いいたします。

市民の皆様、ボランティア及び関係機関の皆様のご支援・ご協力を心からお願い申し上げます。会長就任の挨拶といたします。



長岡市社会福祉協議会
会長 野口 正博

お知らせ②

理事・監事の改選、評議員の一部交代について

理事 15 名 (任期: 令和5年6月26日の定時評議員会選任時から令和7年6月定時評議員会終結時まで)

役職名	氏名	選出区分	役職名	氏名	選出区分
会長	野口 正博	学識経験者	理事	月岡 利雄	阪之上地区福祉会
副会長	丸山 広司	長岡市議会	理事	小黒 憲雄	中之島地区社会福祉協議会
副会長	川崎 薫	長岡市民生委員児童委員協議会	理事	諸橋 長年	栃尾地区社会福祉協議会
常務理事	小村 久子	学識経験者	理事	加藤 理代	老人福祉施設
理事	小林 孝子	長岡地区保護司会	理事	五十嵐 勝彦	長岡市手をつなぐ育成会
理事	中山 精亮	長岡市老人クラブ連合会	理事	水島 幸枝	長岡市福祉保健部
理事	北原 公弘	長岡市ボランティア連絡協議会	理事	田中 克美	長岡商工会議所
理事	五十嵐 俊子	長岡市母子保健推進員協議会			

監事 2 名 (任期: 令和5年6月26日の定時評議員会選任時から令和7年6月定時評議員会終結時まで)

役職名	氏名	選出区分	役職名	氏名	選出区分
監事	島岡 貞雄	学識経験者	監事	五十嵐 毅	関東信越税理士会長岡支部

評議員 29 名 (任期: 令和3年6月24日から令和7年6月定時評議員会終結時まで)

選出区分	氏名				
長岡市民生委員児童委員協議会	太刀川 聡	榮木 和夫	星 義充	石塚 賢子	番場 洋一
地区社会福祉協議会・地区福祉会	坂田 廣次	高橋 政之	佐藤 和夫	五十嵐 達夫	長谷川 辰男
	竹内 正巳	川上 英治			
福祉団体等	星野 光夫	佐々木 稔	池野 宏子	稲田 芳夫	佐々木 幸子
	平野 昌夫	土田 清海			
学識経験者	谷内田 恵一	新保 裕美子	米山 宗久		金子 敏
	大塚 克弘	長束 一男			

春のチャリティバザー 開催!

市民防災公園で開催された「花いっぱいフェア 2023」で、長岡市ボランティア連絡協議会主催の春のチャリティバザーが行われました。

当日は天気に恵まれ、親子連れや様々な年代の方が大勢来場し、会場は活気にあふれていました。コロナ禍前と同規模の販売でしたが、ボランティアの皆さんの協力のもと、バザーを運営することができました。

売上金は、127,700円になりました。品物をご寄附いただいた皆さま、バザーでお買い上げいただいた皆さま、大変ありがとうございました。

売上金は、長岡市内のボランティア活動に役立てられます。



ボラセンだより



初心者講座 参加者募集

障害への理解を深めるとともに、手話、点訳、音声訳、要約筆記について初歩の技術を学びます。新しい仲間と学び、初めての方でも楽しく学べる講座です。何か新しいことを始めたい方、活動に興味があるけど迷っている方、初心者講座に参加してみませんか。

講座名	手話	点訳	音声訳	要約筆記
実施回数	6回	8回	8回	4回
日にち	① 10月11日	① 10月4日	① 10月10日	① 10月4日
	② 10月25日	② 10月11日	② 10月17日	② 10月11日
	③ 11月1日	③ 10月18日	③ 10月24日	③ 10月18日
	④ 11月15日	④ 10月25日	④ 10月31日	④ 10月25日
	⑤ 11月22日	⑤ 11月1日	⑤ 11月7日	
	⑥ 11月29日	⑥ 11月8日	⑥ 11月14日	
時間	毎週水曜日 10:00～12:00	⑦ 11月15日	⑦ 11月21日	毎週水曜日 10:00～12:00
		⑧ 11月22日	⑧ 11月28日	
講師	長岡市手話サークル	長岡点訳の会	長岡音声訳の会	長岡要約筆記サークル

- 会場** 長岡市社会福祉センタートモシア 3階
- 受講料** 無料 ※テキスト代が必要です
- 定員** 各10人(定員になり次第締め切ります)
- 申込み** 7月28日(金)～9月15日(金)



ボランティア活動紹介

長岡市手話サークル

手話を学び聴覚障害者とともに歩む手話サークル。

長岡市で初めて創設された長岡市手話サークル(会員数27人)が今年で50年目を迎えます。

これまで、手話の学習や聴覚障害者との交流により、手話技術の向上と障害者への理解を深めるとともに、学校での福祉学習の指導等を通して、手話の普及啓発を行ってきました。

今年は、50周年記念事業として、「ヒゲの校長」という手話を守った校長をモデルにした映画の上映会や記念式典の開催、記念誌を発行し、さらなる啓発活動に取り組んでいます。

手話に興味のある人、ボランティア活動に興味のある人、聞こえる人、聞こえにくい人、どなたも一緒に手話を学びませんか? 関心のある方はボランティアセンターまでご相談ください。



初心者講座



上映会(共催:長岡市ろうあ者福祉協会)

コミュニケーション講座 参加者募集

「聞く、伝える」をプロから学べます

地域活動、ボランティア活動に活かせるコミュニケーション技術を学びます。日々の暮らしやボランティア活動に役立てませんか。これから活動を始める方もぜひどうぞ。

日にち	時間	テーマ・内容
10月10日(火)	13:30～15:30	コミュニケーション上手を目指し、相手を受けとめる聞き方、伝え方の工夫を学びます。 講師:フリーアナウンサー 菊野麻子 他
10月17日(火)		
10月24日(火)		

- 会場** 長岡市社会福祉センタートモシア 3階多目的ホール
- 受講料** 300円
- 定員** 30人(定員になり次第締め切ります)
- 申込み** 7月28日(金)～9月15日(金)

様々な場面で役立つ
コミュニケーション
技術です!



情報コーナー

準職員募集 ★詳しくはホームページをご覧ください。

介護支援専門員（常勤準職員）

・ 栃尾支所

介護支援専門員（パート準職員）

・ 本部事務局 介護サービス課

訪問介護員（常勤準職員）

・ 本部事務局 介護サービス課

訪問介護員（パート準職員）

・ 本部事務局 介護サービス課
・ 栃尾支所

デイサービス介護職員（常勤準職員）

・ 中之島支所

デイサービス介護職員（パート準職員）

・ 中之島支所



▲採用情報

【問い合わせ先】長岡市社会福祉協議会 市外局番 (0258)

●本部事務局

長岡市社会福祉センタートモシア

【所在地】〒940-0071 長岡市表町2丁目2番地21

※長岡駅大手口から徒歩約10分

E-mail: info@nagaoka-shakyo.or.jp

- ・ 総務課 TEL 32-1442 FAX 33-6004
- ・ 地域福祉課 TEL 33-6000 FAX 33-6004
- ・ 権利擁護支援課 TEL 32-7833 FAX 33-6004
- ・ ボランティアセンター TEL 94-5588 FAX 32-5210 (トモシア)貸室専用 TEL 32-5200 FAX 32-5210
- ・ 介護サービス課 TEL 39-2247 FAX 31-8830 長岡市水道町3丁目5番30号

- 中之島支所 TEL 66-0688 FAX 66-0689 長岡市中野中甲1666番地2 サンバルコなかのしま内

- 越路支所 TEL 92-4656 FAX 92-4924 長岡市来迎寺3697番地 越路総合福祉センター内

- 三島支所 TEL 42-3760 FAX 42-3761 長岡市上岩井1261番地1 長岡市三島支所内

- 山古志支所 TEL 41-1180 FAX 59-2081 長岡市山古志虫亀219番地2 山古志地域福祉センターなごみ苑内

- 小国支所 TEL 95-2027 FAX 95-2591 長岡市小国町新町304番地1 おぐにコミュニティセンター内

- 和島支所 TEL 74-2911 FAX 74-2912 長岡市小島谷3560番地1 高齢者コミュニティセンターゆきわり荘内

- 寺泊支所 TEL 75-2368 FAX 75-2945 長岡市寺泊金山170番地3 老人憩いの家 夕映荘内

- 栃尾支所 TEL 52-5895 FAX 53-2263 長岡市新栄町2丁目2番23号 栃尾保健福祉センター内

- 与板支所 TEL 72-4714 FAX 72-4712 長岡市与板町本与板2380番地1 志保の里荘内

- 川口支所 TEL 89-3117 FAX 81-5020 長岡市西川口1168番地 高齢者生活支援ハウス川口ぬくもり荘内

福祉の店 パレット長岡

福祉の店「パレット長岡」では、障害者の自立と社会参加を目指し、心を込めて作った製品を展示・販売しています。

プレゼント・内祝・景品・お祝い返しなどご予算に応じてご用意できますので、お気軽にご利用ください。

パレット商品の紹介

【値段はすべて税込みです】

10種類のカラー
バリエーション



トートバッグ 1,200円

油、泥汚れが
良く落ちます



リサイクル石けん(各種)
105円～170円

外反母趾予防に



健康布ぞうり
1,200円

〈問い合わせ〉

福祉の店パレット長岡

長岡市社会福祉センタートモシア1階

TEL: 32-5200 営業時間 10:00～16:00



PALETTE.NAGAOKA2022

- ・ 志保の里荘 TEL: 72-4649 営業時間 9:00～17:00
- ・ 老人福祉センター皆楽荘 TEL: 52-1601 営業時間 9:00～17:00
- ・ セブン-イレブンアオーレ長岡店 TEL: 34-5677 営業時間 7:00～23:00

ともしび基金 寄附者紹介



皆さまから心あたたまるたくさんの寄附金品をいただき、心から感謝申し上げます。いただきました金品は、社会福祉のために、有効に活用いたします。

(令和5年3月1日から令和5年6月30日まで 敬称略)

〈本部事務局〉

- 3・2 小野寺 キミエ 10,000円
- 3・6 桜葉の会 50,000円
- 6・6 長岡めだかの学校 5,000円

〈中之島支所〉

- 6・12 中之島歌謡祭実行委員会 50,000円
- 6・12 大谷内 春美 2,840円

〈越路支所〉

- 6・6 越路盆栽会 5,000円

〈小国支所〉

- 3・2 山田 徹夫 10,000円

〈和島支所〉

- 3・28 ライフシマザキ 長谷川 良夫 27,100円
- 4・6 山崎 正義 5,000円
- 5・25 長岡市和島家族会 15,000円
- 6・16 山崎 正義 5,000円

〈栃尾支所〉

- 4・5 新潟県立栃尾高等学校 福祉・家庭系列一同 ... カレンダー2冊、レジンキーホルダー40個
- 4・24 金町元気会 会長 加藤 武次 13,651円
- 5・26 匿名 17,400円
- 6・6 越後ながおか そばの会 6,570円
- 6・27 ローマンアフディン・アフマッドシウォ・アジステアワン 1,321円

たくさんの善意をありがとうございました。今後も皆さまからの善意をお待ちしております。

ながおか社協だよりが読みやすくなりました！

①読みやすい字体の使用

ながおか社協だよりは、ユニバーサルデザインフォントを使用しています。また、行の間隔を広くしました。

②とじ穴をなくしました

自由なレイアウトにし、伝わる紙面づくりをします。穴を開けるときは裏表紙左の◀を目印にしてください。